

議事要旨

第3回千葉県渋滞・安全見える化委員会

(千葉県移動性(モビリティ)向上プロジェクト委員会  
・千葉県安全性向上プロジェクト委員会)

開催日時 平成19年12月21日(金)10:00~11:30

開催場所 三井ガーデンホテル千葉

委員会出席者	：	千葉工業大学工学部 教授	赤羽 弘和 (委員長)
		千葉県警察本部 交通企画課長	村上 徹
		千葉県警察本部 交通規制課長	本田 和義
		千葉県バス協会 常務理事	加藤 廣
		千葉県交通安全協会連合会 事業管理課長	羽部 秀明
		千葉県安全運転管理協会 事務局長	佐々木 次郎
		千葉日報社 取締役業務局長	川名 親
		千葉県 県土整備部 道路計画課長	石田 秀司
		千葉県 県土整備部 道路整備課 副課長	知地 顕男
		千葉県 県土整備部 道路環境課長	橋本 竹博
		千葉県 環境生活部 交通安全対策課長	佐伯 明
		千葉市 土木部長	井上 直人
		千葉市 道路部長	沖野 則夫
		千葉国道事務所長	大庭 孝之
		東京湾岸道路調査事務所長	皿井 聖

(敬称略)

(見える化プランの更新について)

- ・渋滞見える化プランのNO.2 国道16号下市場~穴川ICは渋滞状況を考慮して、穴川IC交差点から国道126号 穴川3交差点までの区間延長を検討すること。
- ・国道464号など最近の交通状況が大きく変化している箇所は既存のプロブデータでは挙がっていないので現状を踏まえて検討すること。
- ・利用者に分かりやすいように渋滞の状況を説明し、対象路線を地区ごとや利用者実感に合うように区分けすること。

(個別箇所の進捗状況について)

- ・「安全」は事故発生状況図など要因分析を資料に入れること。
- ・「安全」の対策箇所は、実施した対策内容が一般利用者にもわかるような表現とすること。